TADANO

Reaching new heights

2026 年 11 月 10 日
株式会社タダノ

「卓越した技能者（現代の名工）」表彰を受賞

株式会社タダノ（代表取締役社長：氏家 俊明 本社：香川県高松市）は、株式会社タダノマニュファクチャリング 丸亀製造部の大澤 兼治が、厚生労働省主催の「令和 8 年度卓越した技能者（現代の名工）」表彰を受賞（職種：アーク溶接工）したことをお知らせします。



「卓越した技能者（現代の名工）」は、厚生労働省の主催により、特に優れた技能を有し、その分野の第一人者として高く評価されている技能者を表彰する制度です。当社では通算 3 人目の受賞となります。

大澤 兼治は、2007 年 11 月の入社以来、建設用クレーンのブーム製造における鉄工業務に従事し、長年にわたり当社の主力製品の品質向上に貢献してきました。2023 年には丸亀工場へ出向し、北米向けトラッククレーンの走行体（キャリヤフレーム）の新生産ライン立ち上げに参画しました。全長 12 メートル、重量 5.5 トンにも及ぶ大型構造物でありながら、当社本社工場では生産実績のない製品の量産化に貢献するなど、その卓越した技能を発揮しています。また、2021 年には香川県初となる「日本溶接協会マイスター」に当時最年少で認定されました。

後進技能者の育成にも積極的に取り組み、社内における技能伝承に加え、社外ではこれまでに延べ 600 名以上へ溶接技能の指導を行うなど、人財育成に大きく貢献してきました。加えて、生産現場における改善活動にも注力し、誰もが安全かつ効率的に鉄工作業を行える治具の開発にゼロから携わるなど、生産性向上にも大きく貢献しています。卓越した技能に加え、こうした技能伝承や生産改善活動への貢献が高く評価され、今回の受賞につながりました。

当社は、「タダノ溶接技能競技会」や「溶接スクール」などを通じて、ものづくり力の強化に取り組んでいます。今後もものづくりを支える優秀な人財の育成と技能の継承に積極的に取り組み、「Reaching new heights」のスローガンのもと、業界のリーディングカンパニーとして、世界にそして未来に誇れる企業を目指します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社タダノ　広報部　TEL：087-839-5601

以上